

非常電源（燃料電池設備）試験結果報告書													
試験実施日 年 月 日													
試験実施者													
住 所													
氏 名													
消防用設備等の別													
使 用 区 分			消防用設備等のみに使用 ( )										
			その他と共に ( )										
燃 料 電 池 設 備 の 仕 様			製造者名又は商標					定格出力		kW			
			形式番号・製造年					定格電圧		V			
試 験 項 目							種別・容量等の内容					結果	
外 観 試 験	設 置 場 所 等	設 置 場 所											
		換 気 設 備					—						
		有 効 な 防 火 区 画					—						
		防 水 措 置					—						
		出 火 防 止 ・ 延 燃 拡 大 防 止					—						
		照 明 設 備 の 有 無					—						
		標 誌					—						
構 造 ・ 性 能							—						
保 有 距 離 ( m )	保有距離を確保しなければならない機器等の部分	操前 作 面面	点 検 面	換 気 面	その 他 の 面	相対する面			変電設備、自家発電 設備又は蓄電池設備		建 築 物 等	—	
						操 作 面	点 検 面	換 気 面	その 他 の 面	キュービク ル式			キュービク ル式以外
設 置 方 法		分岐方 法						—					
		結線・接続						—					
		表 示						—					
		耐震措置						—					
		燃料電池・制御装置・改質器						—					
		配 線						—					

試験項目		種別・容量等の内容	結果
機能試験	接 地 抵 抗 試 験		Ω
	※絶 縁 抵 抗 試 験		MΩ
	※絶 縁 耐 力 試 験	印加電圧	V
	※作動試験	燃料ガス温度上昇停止装置	作動温度 度
		燃料ガス圧力上昇停止装置	作動圧 MPa
		改質器バーナー監視装置	作動温度 度
		蒸気温度上昇停止装置	作動温度 度
		蒸気圧力上昇停止装置	作動圧 MPa
		燃料ガスの漏洩検知装置	
	切替試験	手 動 停 止 装 置	
備考	試験実施者が有している資格：		
考			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○で囲むこと。  
 3 使用区分の（ ）書きは、共用している設備名を記入すること。  
 4 結果の欄には、良否を記入すること。  
 5 ※印の試験は、「燃料電池設備の基準」（平成18年消防庁告示第8号）に適合しているものとして、総務大臣又は消防庁長官が登録した登録認定機関の認定を受けた旨の表示が付されているものにあっては、当該設備に係る部分について省略することができる。